

「音楽のある街 高崎」ここに汲めども尽きぬ泉あり

ベートーヴェン生誕250年

「第九」

歌い継ぐ



音楽は希望 音楽は勇気 音楽を未来へ

音楽は希望

高崎第九合唱団

新型コロナウイルス対策支援チャリティーコンサート

第47回 演奏会

高崎芸術劇場 大劇場

15:00 開演 (14:00 開場)

2020年 12/13 [日]

全席指定 3,000円 (特別料金)

未就学児の入場は
ご遠慮ください

ベートーヴェン作曲 交響曲 第9番 ニ短調 作品125「合唱付」

指揮：藤岡 幸夫 管弦楽：群馬交響楽団 合唱：高崎第九合唱団 合唱指導：赤羽 洋子 / 瀧川 幸恵 / 岸 裕之

【会場での募金全額を高崎市へ寄付させていただきます】ご入場の際、お気持ちの有る方は1,000円以上のご寄付をお願い致します。

チケット：【先行発売】高崎第九合唱団 団員 | 【一般発売】11/15(日)より 高崎芸術劇場 窓口 (チケットセンター 027-321-3900)、他 高崎市施設プレイガイド

お問合せ：高崎第九合唱団お問合せ専用電話 (9:00 ~ 18:00) 070-4455-2190 / 080-2563-5611

※出演者への花束、贈り物などは辞退させていただきます。※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、予定が変更、または中止となる場合もあります。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止につとめコンサートを開催いたします。ご来場の皆さまにはご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

主催：NPO 法人 高崎第九合唱団 共催：公益財団法人 高崎財団

後援：高崎市 / 群馬県教育委員会 / 高崎市教育委員会 / 群馬テレビ / 上毛新聞社 / 群馬よみうり / FM GUNMA / ラジオ高崎 / 高崎市民音楽連盟

「高崎第九合唱団 第47回演奏会」新型コロナウイルス対策支援チャリティーコンサート

開催にあたって

新型コロナウイルス感染症の拡大で苦しんでいる方々には心よりお見舞い申し上げ、一日も早い収束をお祈り致します。

予想がつかない動揺の日々の中、合唱が出来ない数か月が過ぎ、音楽が消えて行く恐怖に慄き「音楽のある街・高崎」を守る義務を感じ、人々に希望と勇気を持って頂きたく演奏会の開催を決意しました。この状況下での開催には悩み続けましたが「高崎の暮れの風物詩」とまで言われる「第九演奏会」、高崎市長様の力強いご支援にあと押しされ、第九のテーマである「苦しみを乗り越えて 歓喜に至る」を願い、合唱の新しいスタイルを模索しての開催となります。

高崎第九合唱団は、人類の叡智がこの困難を乗り越え心よりの「歓喜の歌」を歌える未来を信じて活動を続けております。

コロナで苦しむ人たちに思いを馳せ、今回は募金の全額を高崎市に寄付させて頂くチャリティーコンサートとして開催させて頂きます。

お客様の前で歌える喜びを噛みしめ大劇場を響かせる「コロナに立ち向う第九」をお聴き下さい。

NPO法人 高崎第九合唱団 団長 赤羽 洋子

※趣旨をご理解いただき会場での募金にご協力をお願い申し上げます。



藤岡 幸夫／指揮 Sachio FUJIOKA, conductor

英国王立ノーザン音大指揮科卒業。1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降、多くの海外オーケストラに客演。2017年はアイルランド国立響にマーラー第5交響曲で客演、聴衆絶立ちの大成功を収めた。首席指揮者として毎年40公演以上を共演し2021年に22年目のシーズンを迎える関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得、2019年4月に首席客演指揮者に就任した東京シティ・フィルとの活動にも大きな期待が寄せられている。放送出演も多く、番組立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレビ東京『エンター・ザ・ミュージック』（毎週土曜降朝8:30）は2020年10月に7年目に突入、放送300回を超える人気番組。

2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>

群馬交響楽団／管弦楽 Gunma Symphony Orchestra

1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2019年度までに延べ642万人を超える児童・生徒が鑑賞した。2014年6月には定期演奏会が500回に達し、2020年11月に創立75周年を迎える。

また2019年9月に開館した「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、小林研一郎ミュージック・アドバイザーのもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している



高崎芸術劇場 開館記念「第九演奏会」

高崎第九合唱団／合唱 The Chorus of Beethoven's Symphony No.9 Takasaki

1974年創立、2006年NPO法人化、ベートーヴェン第九交響曲を群馬交響楽団と共に群馬音楽センターの舞台で演奏してきた。1989年当時西ドイツのハイテルベルグ市において日本の第九合唱団初となる海外公演を行い、全国的な注目を浴びる。以後EU各国においてこれまで9回公演。2008年音楽による平和活動と国際交流活動が評価され、群馬県国際交流賞を受賞。国内では年末の「高崎の第九」演奏会のほか5月にはメイコンサートを開催しオペラや各国の歌を披露している。団員は年齢も様々であるが、ベートーヴェンの音楽を愛し「第九」の人類愛の精神を歌い、音楽による平和と国際文化交流を目指すことを共通の理念として活動を続けている。2019年9月には高崎芸術劇場開館記念演奏会に出演。新たなステージを得て、さらに未来へ歌いつくことを目指す。

[開催にあたり]・新型コロナウイルス感染症について、政府・自治体・関係諸機関から示される正確な情報収集に努めるとともに、感染拡大防止に最新の注意を払い公演を開催いたします。

・開催におきましては、ホール管理者と連携の上、可能な限りの安全策を講じてまいります。ご来場のお客様にも会場内におきましては、感染拡大防止へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。・感染拡大防止のため、ご来場者のお名前と連絡先を伺います。(把握した情報は必要に応じて保健所等の公的機関へ提供させていただく場合があります。)

・当日、体温 37.5 度以上の熱の有る方、発熱により平熱以上の方、体調に不安がある方のご来場はお控えください。

料金 チケット取扱い

■ 全席指定
3,000円(特別料金)
未就学児の入場はご遠慮ください

■ [先行発売] 高崎第九合唱団 団員
[一般発売] 11/15(日) より
高崎芸術劇場 窓口(チケットセンター 027-321-3900)
他、高崎市施設プレイガイド

お問い合わせ (9:00~18:00)

高崎第九合唱団 問合せ専用電話 | 070-4455-2190 / 080-2563-5611

高崎芸術劇場 TAKASAKI CITY THEATRE



国内最大級の舞台面をもつ大劇場のほか様々なスペースと機能を持ち、国際的な演奏会にも対応する新しい文化芸術の殿堂。

高崎芸術劇場 〒370-0841 群馬県高崎市栄町 9-1 TEL.027-321-7300



※高崎芸術劇場に専用駐車場及び提携駐車場はありません。周辺駐車場については高崎芸術劇場HPをご覧ください。

